

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 観音谷川砂防工事全体計画書作成業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名	BorNo. R2-B1-5	調査位置	広島県府中市広谷町本谷 地内	北緯	34° 34' 12.6798"
発注機関	広島県東部建設事務所 工務第二課第二係	調査期間	令和2年12月11日～ 令和2年12月16日	東経	133° 15' 15.8697"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ	ア	鑑	定	者	ボーリング責任者
孔口標高	T P 85.72m	角	180° 上 90° 下	方	0°北 270°西 0°東 180°南
総削孔長	5.00m	度	0°	向	
地盤勾配	30° 鉛直 90° 水平	使用機種	試錐機 東邦地下工機 DO-C型 エンジン ヤンマー NF-110ER型	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内試験	削孔月日		
											深度 - N 値 図		N	深	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深			試料採取番号	
0	84.82	0.90	砂質土			暗褐	rd2		崩壊土 ・最上位は草根混じる暗褐色の腐葉土 ・砂は細-粗粒砂から成り細粒分を伴う		0	1.15	6	8	11	25						
1	83.77	2.00	花崗岩			淡褐			黒雲母花崗岩風化土 (DM) ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・原岩組織は明瞭に残存 ・採取試料は部分的に岩芯を残す土柱状を呈すが脆く、容易に圧潰される		25	1.48	50			50	90					
2			花崗岩			淡褐			黒雲母花崗岩強風化岩 (DM) ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・採取試料は岩芯を残す土柱状を呈すが、上位同様に指圧で容易に圧潰可能 ・風化核残留状を呈し、場所的にやや硬質部を挟む ・深度方向に固結度を増し漸移的に硬質化下部では岩片状を呈す		50	2.15	50			50	90					
3			花崗岩			淡褐					50	2.24	90			50	50					
4			花崗岩			淡褐					50	3.15	50			50	50					
5	80.72	5.00	花崗岩			淡褐					50	3.20	50			50	50					
6			花崗岩			淡褐					50	4.00	貫入不能			50	0					